

ご使用に際しては、この添付文書を必ずお読み下さい。また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

第2類医薬品

ウチダの漢方製剤

ウチダの 甘麦大棗湯

カンバクタイソウトウ

ウチダの甘麦大棗湯は漢方処方にしたがって、生薬を配合した煎剤で、特異なおいがあります。

保管及び取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）

お問い合わせ先

本品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記にお願い申し上げます。

株式会社 ウチダ和漢薬 03-3806-4141

受付時間 9:00~17:30（土、日、祝日を除く）



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 高齢者。
- (3) 次の症状のある人。

むくみ

(4) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1) まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

(2) 1週間位服用しても症状がよくなる場合

3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談すること

効能・効果

神経の興奮はなほだしいもので不眠、あくび、腹筋拘攣^{注1)}などを伴うもの。

ヒステリー、神経衰弱、幼児夜啼症、不眠症、癲癇^{注2)}。

注1) 「^{ふつきんこうれん}腹筋拘攣」とはお腹の筋肉がひきつり^{けいれん}痙攣することを指します。

注2) 「^{てんかん}癲癇」とは発作的に^{けいれん}痙攣・意識喪失などの症状を現す疾患を指します。

用法・用量

年齢	1日量
大人（15歳以上）	1袋（1日分）につき水 600mL（約3合3勺）を加え、あまり強くない火にかけ 300mL（約1合7勺）に煮つめ、袋をとり出し、2～3回に分けて食前1時間または食間空腹時に温服する。

用法・用量に関連する注意

* 幼児に服用させる場合には、医師又は薬剤師に相談すること。

成分・分量

本品1袋中
カンゾウ 5.0g
タイソウ 6.0g
ショウバク 20.0g

本剤は生薬を原料としていますので、製品により多少色が異なることがあります。効能・効果にかわりはありません。



株式会社 ウチダ和漢薬

東京都中央区日本橋本町 4-2-8